



R3 2.1発行

園庭のチューリップ・すみれ組のヒヤシンスが目吹いてきました。小さな春の息吹を感じますが、まだまだ寒暖の差が激しい今日この頃です。

緊急事態宣言の下、幾分感染の縮小が見られますがまだまだ油断のできない状況です。近隣の感染情報も少なからず入ってくる中、一層の防止に努めてゆきます。

その中でも子ども達は大変元気に過ごしています。現在は、発熱等によるお休みもさほどありません。日々の保育の中で、心と体をたくさん動かし笑顔いっぱいです。その笑顔は不安で落ち込みがちな私たちに元気を与えてくれます。保護者の方々にもお伝えできればと思います



- 1日(月) 節分
- 2日(火) デパッタマジック
- 4日(木) 誕生会
- 18日(木) お店屋さんごっこ
- 25日(木) 縄跳び大会

- 3月の予定
- 4日(木) 誕生会
- 9日(火) お別れ遠足
- 16日(火) サンドイッチ作り
- 27日(木) 卒園式

3.4.5 歳児保育参観中止のお知らせ

現在の諸事情を考えまして、3.4.5 歳児の保育参観は大変残念ですが中止とさせていただきます。各クラスのマラソンにおいては、日常の保育の中で状況見て随時行いたいと思います。伝承遊びについては、先月同様今月も引き続き保育の中で、楽しく行っていきたいと思います。



『子どもたちのやさしいエピソード』



○最近身の回りの事を何でも自分でしようと頑張っているばら組。お昼寝用のバスタオルも自分たちで考えながら畳んでいる。Yちゃんがなかなかうまく畳めず困っていると、kちゃんが近づいていき「一緒にしてあげようか!」と声をかけ協力してバスタオルを畳んでいた。Yちゃんは、kちゃんと一緒に畳めたことと保育者の力を借りなかったことが嬉しかったようでとても満足そうな顔をしていた。手伝った後、kちゃんは当たり前のように他の友だちの方へも手伝いにいきその優しい気持ちに心が温かくなった。それと同時に子どもたち同士で考え、解決しようとする姿に成長を感じた。(ばら組)

○ばら、ゆり、すみれ、の縦割りでクッキー作りを行ったときの事。同じテーブルのばら組やゆり組の友だちへいつもにない優しい声で教えようとするすみれ組の姿があった。のびし棒でクッキー生地をちょうどよい厚さに伸ばすと「型ぬきしていいよ」「ここも型ぬきできるよ」などと張り切っていたすみれ組の子ども達。またエプロンや三角巾の付け外しをする際も「僕りボン結びできるよ」「ちょっとやってみるね」と言って自らさっと動いていた。そんな姿に嬉しくなったと共に年長児としての自覚を持った行動に成長を感じることができた。



春一番

今年の立春は2月3日。まだまだ寒さの厳しいときですが、暦の上ではこの日から春が始まります。立春を過ぎて初めて吹く南よりの強い風を「春一番」といいます。春一番が吹くと、しばらくの間は季節外れの暖かさが訪れます。竜巻などの突風を伴うこともあるので注意してくださいね。



お知らせ

現在、感染症対策の一環としてお手拭きタオルの使用を中止しています。園のペーパータオルを使いますので持参されませんようお願いします。